

# 足利小山信用金庫のCSR

足利小山信用金庫の経営の基本理念は「中小企業の健全な発展、地域住民の生活向上および地域社会の繁栄に貢献する」ことにあります。この理念には、地域の会員・お客さま・当金庫の職員等のステークホルダー(利害関係者)と共存共栄を図り、持続可能な社会の実現に貢献するという決意が込められています。

この理念と中期経営計画に定めている「三方よしの経営」に基づく地域金融機関としての活動と、経営の重要課題であるコンプライアンス(法令等遵守)とコーポレートガバナンス(企業統治)を加え、企業の社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)として、金庫を挙げて取り組んでいます。

## 足利小山信用金庫のステークホルダー



## 地域社会

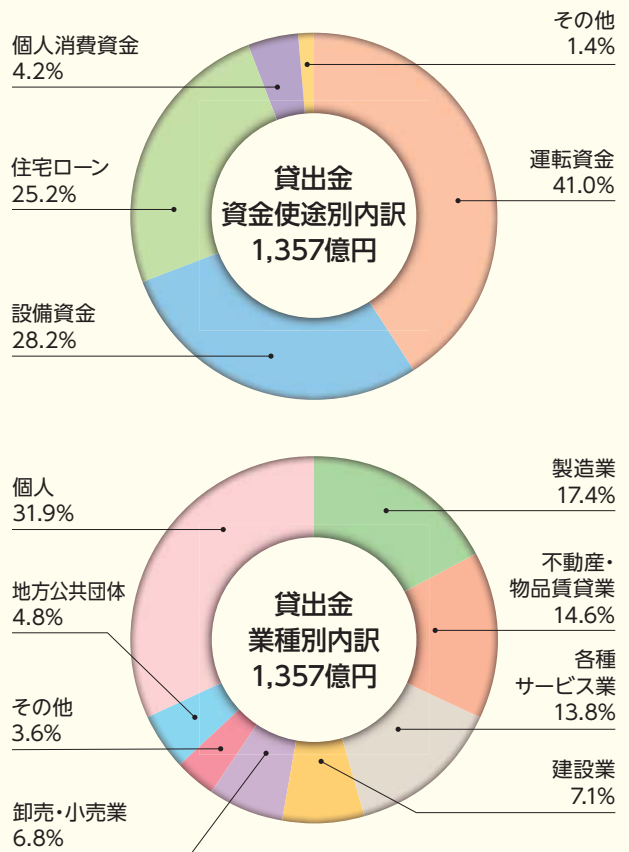
### 地域社会に果たす役割

足利小山信用金庫は、地域の皆さまが当金庫の会員となり、相互に助け合い発展していくことを共通理念として運営されている協同組織の地域金融機関です。

皆さまからお預かりしている預金積金を地域の皆さまへ事業資金・生活資金として提供することを通して、地域経済の成長をサポートしています。この金融機関本来の業務にとどまらず、当金庫は、厳しい経営環境の中で挑戦し続ける中小企業・個人事業所の皆さまに対して、経営改善・経営支援・新事業支援などの活動を積極的に推進しています。また、地域全体の活性化のために皆さまと共に多岐にわたるまちづくり活動を行い、地域社会の健全かつ持続的な発展に尽力しています。

### ■ お客さまからの預金積金

足利小山信用金庫は、安全性・確実性を重視した資産運用や将来の資産形成を目的としたものなど、お客さまの貯蓄ニーズにお応えするために新商品の



企画・開発に取り組み、豊富な預金商品を取り揃えています。

### ■ お客さまへのご融資

足利小山信用金庫は、地域の中小企業の健全な発展、地域住民の生活向上および地域社会の繁栄に貢献することを基本方針として、特定のお客さまや特定の業種に偏ることのない、バランスのとれた融資を行っています。

平成21年度は、「子育て応援プラン」と「ワイドビジネスサポートローン」を7月に、「ビジネスサポート1000」を9月に、それぞれ取り扱いを開始しました。

### ■ 融資以外の運用

皆さまからお預かりした預金積金は、地域の皆さまへのご融資のほかに、信金中央金庫への預け金や有

価証券による運用を行っています。有価証券運用は、安全性と流動性を念頭に置き、各種リスクに配慮したうえで、安定的な収益を確保するため、債券を中心とした運用を行っています。

### ■ 保険商品を追加

従来の火災保険、年金保険、がん保険、医療保険に加えて、平成21年度は、学資保険や傷害保険、自動車保険の取り扱いを開始し、保険商品を拡充しました。



## 地域社会への貢献活動

足利小山信用金庫は身近で親しみのある金融機関として清掃、地域行事、募金などさまざまな地域活動を行っています。また、一企業市民として、「小さな親切運動」の足利支部・小山支部の事務局として活動するなど、文化、環境保護、福祉等、多彩な活動を展開しています。

### ■ 地域活動の取り組み

#### 文化活動

- 各営業店における作品展(ロビー展)
- 「しんきん寄席」



園児による七夕飾りをロビーに展示(野木支店)

#### 福祉活動

- 献血への協力(信用金庫の日:6月15日)当金庫職員47名が参加。
- 「小さな親切運動」への参加、足利・小山支部の事務局としての活動

#### 地域行事への参加

- 足利と小山の花火大会への協賛
- 地域の商工会議所・自治会・商店街主催イベントへの参加
- 地域の祭り等の行事への参加



八幡宮八坂神社みこし渡御(八幡支店)

# 足利小山信用金庫のCSR

## スポーツ振興への支援

- 市民球団『オール足利』への支援
- 足利市長杯選抜ソフトボール大会への協賛
- 足利オープン卓球大会への協賛

## 寄付

- 当金庫職員による岩手・宮城内陸地震災害救援募金の寄付(職員1人1000円募金)
- SHINKIN愛の募金運動で社会福祉施設へ寄付
- 各地域行事へ寄付
- 「緑の基金」栃木県緑化推進委員会へ寄付

## その他

- 防犯パトロールの実施
- 全店舗周辺の清掃「クリーン作戦」を展開(6月15日)
- 渡良瀬クリーン運動
- 織姫神社の清掃奉仕
- 身近な犯罪抑止モデル事業所に認定
- 年金相談会(年間40回)の開催



クリーン作戦(小山営業部)

## 産学連携

当金庫は足利工業大学と産学連携に関する協定を締結し、お客さまのさまざまな技術相談と大学の高度な研究成果をマッチングすることにより、お客さまの新商品開発を支援しています。また、あしかが産学官連携推進センター運営協議会とおやま産学官連携ネットワークに加入し、地域の大学、高等専門学校等との連携強化を図ることにより、お客さまのニーズに

即応する態勢を整備しています。



篠田理事長(左) 牛山学長(右)

## 金融経済教育

金融経済教育には、「社会人向けのもの」と「学校教育」の二つの分野があります。

平成21年度は、社会人向けの「資産運用セミナー」を6回開催し、延べ96名のお客さまにご参加いただきました。

学校教育としては、6月10日には小学生にお金に対する関心を深めてもらうために、足利市立梁田小学校で行われた夏祭り集会に「足利小山信用金庫梁田小学校出張所」を模擬出店しました。10月1日には、

県立足利高校1年生を対象とする進路講演会に当金庫から銀行・金融分野の講師として職員を派遣して、講演を行いました。





## コーポレートガバナンス

足利小山信用金庫は、協同組織金融機関という会社形態をとり、総代会、理事会および監事会から構成される仕組みにより、コーポレートガバナンス(企業統治)が発揮されるよう努めています。またコーポレートガバナンスを強化するために、経営情報を積極的に開示し、ステークホルダーの皆さまから経営全般についてのご意見をいただくことなど、経営の透明性を確保することに努めています。

### 総代会

総代会は会員・お客さまの声を事業運営に反映させるための最高意思決定機関です。総代の定数は160名です。(総代会の詳細は14・15ページをご参照ください)

### 経営管理

理事会は、金庫の業務執行に関する重要事項を決定するとともに理事の職務執行を監督しています。経営会議は、経営管理および業務運営に関する重要事項を協議しています。監事会は、監事監査に関する重要事項等について協議しています。(経営体制の詳細は46ページをご参照ください)

### 情報管理

当金庫の経営情報を積極的に開示することは、経営の透明性を高め、コーポレートガバナンスの強化につながることから、ディスクロージャー誌やホームページ等での開示に努めています。

また、個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、個人情報の機密性・正確性の確保に努めています。

### 内部統制

内部統制とは、企業が業務を効果的に遂行するために、あるいは、会計の誤りや不正、コンプライアンス違反などが生じないようにするために、企業内部で自ら統制する仕組みをいいます。当金庫は、業務の健全性・適切性を確保するための態勢整備に係る基本方針として「内部管理基本方針」を定めています。

平成21年度は、利益相反のおそれのある取引を適切に管理するため「利益相反管理方針」を定めるとともに、職員に周知徹底を図っています。

### 人権

当金庫は、人権問題に対して正しい理解と認識を持つ職員の育成に努めています。また、採用担当者が採用選考人権推進委員として研修会などに参加し、人権・同和などの差別禁止に取り組んでいます。

## 会員・お客さま

### 経営支援・相談活動

足利小山信用金庫は、金融機能である融資活動以外に地域社会の活性化に向けたさまざまな活動を展開しています。

#### ■ 創業・新事業の支援

初めて起業される方々や新事業展開を計画する事

業者への支援を行っています。日本政策金融公庫および(株)商工組合中央金庫と業務提携し、新事業展開や新分野進出を検討される中小企業の皆さまへの支援体制を敷いています。

平成21年度の創業・新事業支援融資の実績は、17件96百万円となりました。

# 足利小山信用金庫のCSR

## ■ 個人保証や不動産担保に過度に依存しない融資

栃木県内信用金庫の統一商品として栃木県信用保証協会との提携保証による「しんきんスクラム2000」や売掛債権や棚卸資産を担保としたABL(流動資産担保融資)を推進することにより、個人保証や不動産担保に過度に依存しない融資に取り組んでいます。

## 個人保証や不動産担保に過度に依存しない融資の実績

(単位:件、百万円)

	21年度実績		21年度末残高	
	件数	金額	件数	金額
動産・債権譲渡担保融資	10	87	6	39
うち売掛債権担保融資	10	87	4	35
うち動産担保融資	—	—	2	4
スコアリングモデルを活用した融資	7	81	31	378
計	17	168	37	417

(注) 1. 上記件数は、すべて中小企業向け融資です。  
2. 知的財産担保融資およびコベナンツを活用した融資はありません。

## ■ 金融円滑化法に応じた融資への取り組み

地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給するため、「地域金融円滑化のための基本方針」や「金融円滑化管理規程」等を定めるなど、金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢を整備し、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでいます。

お客さまから資金需要や貸付条件の変更等についてのお申込みをいただいた場合は、これまでと同様、お客さまが抱えている問題等を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

## 相談機能の充実

資産運用を中心とした相談窓口「コンサルティングプラザ小山」の設置に引き続いて、平成21年10月26日に「コンサルティングプラザ足利」を開設しました。両プラザでは、中小企業診断士やファイナンシャルプランナーの資格を持つ職員が、外部専門家(税理士)

## ご相談窓口

- 全営業店舗(除く出張所)  
月曜日～金曜日(除く祝日) 9時～15時
- ローンプラザ足利 (TEL0284-21-8142)
- ローンプラザ小山 (TEL0285-31-0208)  
平日(除く水曜日)および土・日曜日 9時～17時

## 苦情等窓口

- お客さまのお取引店舗(融資相談窓口)
- リスク統括室 (TEL0284-21-8100)

## ■ しんきん経営塾ビジネスサービス

取引先企業向けの企業経営講座「しんきん経営塾」は、平成16年に開講し、一期生(平成16年～19年6月)、二期生(平成19年7月～21年9月)の計5年間に、講演会の開催や企業視察等を行いました。

平成21年10月には、インターネットを活用した「会員同士の交流」やセミナーや法律Q&Aなどの「経営支援」に注力した新たなサービス「しんきん経営塾ビジネスサービス」の取り扱いを開始しました。



との提携により資産運用のほか、相続、事業承継、不動産の有効活用など、総合的な金融相談に対応しています。

平成21年度は421件のご相談を受け付けました。



## ■ 店舗のリニューアル

特に住宅ローンや資産運用、事業資金のお借入れなどのご相談は、お客さまのプライバシーをお守りしつつ、じっくりと話をお聞きしたいと考えています。

平成21年度は、お客さまが窓口にご来店された際

に、より快適にご利用いただけるように、相談コーナーの新設・改修、ATMの増設を行いました。

本店営業部



## 経営改善支援への取り組み

経営改善を必要とする取引先に対して、本部および営業店が一体となり、また中小企業再生支援協議会等の外部専門家と連携を図りながら、積極的な経営改善計画書の策定支援等を行っています。

平成21年度は、経営改善支援の取組先147先のう

ち、債務者区分のランクアップが4先、維持が98先でした。また、信金中央金庫から講師を招き「中小企業経営改善支援実務研修会」を実施し、職員個々のスキルアップを図りました。

### 経営改善支援の実績

(単位:%)

		期初債務者数 A					経営改善支援 取組み率 $\alpha/A$	ランクアップ率 $\beta/\alpha$	再生計画 策定率 $\delta/\alpha$	
		うち経営改善支援取組み先数 $\alpha$								
		$\alpha$ のうち期末に 債務者区分が 上昇した先数 $\beta$	$\alpha$ のうち期末に 債務者区分が変化 しなかった先数 $\gamma$	$\alpha$ のうち 再生計画を 策定した先数 $\delta$						
正常先	①	3,444	19	13	14	0.6%		73.7%		
要注意先	うちその他要注意先	②	348	100	4	70	87	28.7%	4.0%	87.0%
	うち要管理先	③	7	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先	④	100	22	0	14	18	22.0%	0.0%	81.8%	
実質破綻先	⑤	145	4	0	1	3	2.8%	0.0%	75.0%	
破綻先	⑥	46	2	0	0	0	4.3%	0.0%	0.0%	
	小計(②~⑥)の合計	646	128	4	85	108	19.8%	3.1%	84.4%	
合計		4,090	147	4	98	122	3.6%	2.7%	83.0%	

## お客さま満足度向上への取り組み

足利小山信用金庫は、お客さまの声を経営に反映することにより、お客さまへのより良いサービスの実現を目指して、お客さまの満足度向上に向けて取り組

んでいます。

平成21年度は、お客さまからのご意見・ご要望に対し、下記のとおり対応しました。

### 商品・サービスの充実

- 出産・育児のための融資商品「子育て応援プラン」の取り扱い開始
- 「エコ定期」を発売(6月1日~7月31日)
- 全営業店のATMをフル稼働(1年365日利用可能)
- 休日営業時のローン相談を開始(毎週土曜日・城東支店)
- ホームページをリニューアル

### 店舗設備の充実

- コンサルティングプラザ足利を開設
- 相談コーナーの新設・改修 6店舗
- 栃木卸センター支店のATM増設
- コンサルティングプラザ小山・宮本町出張所の駐車スペース拡張
- AED(自動体外式除細動器)の設置 4店舗

## 環境

### 環境保全活動への取り組み

自然環境の維持および改善に努めることは企業市民としての社会的責任であり、環境への負荷の軽減に努力することは資源を消費する企業としての責務です。

足利小山信用金庫は、協同組織による地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を自覚し、平成20年6月に制定した「環境方針」に則り、役職員が丸となって環境保全活動に取り組んでいます。

平成21年度の主な取組結果は下記のとおりです。

- クールビズ、ウォームビズの実施
  - ・室温管理の徹底(冷房28℃、暖房20℃)
  - ・夏(6～9月)は上着なし、ノーネクタイ
- クールアースデー
  - ・車両の使用自粛、ノー残業デーによる一斉消灯
- 電力使用量の削減 平成18年度比△6.1%
  - ・不在不要の場所の消灯徹底
  - ・空調機器フィルターの定期的な清掃
- ガソリン使用量の削減 平成18年度比△8.1%
  - ・アイドリングストップや経済速度運転の実施
- コピー用紙使用量の削減 平成18年度比+1.0%
  - ・庫内LANを活用した会議の実施(ペーパーレス化)
  - ・両面・縮小コピーの実施

#### ■ 「小山市エコリサイクル推進事業所」に認定

足利小山信用金庫は、小山市が制定している「小山市エコ・リサイクル推進事業所認定制度」において、最高位の「3つ星ランク」に認定されました。

小山市の同制度は、3R(Reduce:廃棄物の発生抑制、Reuse:再使用、Recycle:再資源化)および省エネルギーの推進をはじめとする環境保全活動に積極的に取り組む事業所をエコ・リサイクル推進事業所として認定するものです。

当金庫は、引き続き地域・行政とのタイアップを図るとともに、環境保全に役立つ金融商品や金融サー

ビスの提供を通して、環境保全に取り組むお客さまを支援し、地域社会の環境改善に貢献していきます。



#### ■ エコユニット

足利小山信用金庫は、東京商工会議所が推進しているエコユニットに、県内金融機関として初めてユニット企業として登録しました。エコユニットとは、環境社会検定試験(eco検定)の合格者が中心となり、企業全体で環境保全活動を推進するものであり、当金庫は現在62名がエコピープルに認定され、環境に関するさまざまな活動を行っています。



#### ■ 小山市環境展に参加

平成21年7月に白鷗大学で行われた同展(主催:小山市)は、地元企業20社が参加し盛大に催され、当金庫はエコに関する取組内容を紹介しました。



小山市環境展



## 商品で環境に貢献

足利小山信用金庫は、環境保全に役立つ金融商品として、「住宅ローン」「エコ定期」を取り扱いました。

### ■ 住宅ローン

太陽光発電やオール電化などを備えたエコ住宅を購入する場合、貸出金利を店頭表示金利から0.1%引き下げ。

### ■ エコ定期(平成21年6月1日～7月31日)

ペットボトルキャップ10個以上を持参しエコ宣言書に署名いただいた場合、定期預金の金利を店頭表示金利に0.15%を上乗せ(個人のお客さま限定、募集総額20億円)。

## 当金庫職員

### 働きやすい職場環境づくり

足利小山信用金庫は、経営理念にある「チャレンジ精神に溢れ、自由闊達な企業文化を創造し、働きがいのある地域金融機関となります」という基本姿勢に則り、職員がいきいきと能力を発揮できる働きやすい職場づくりを目指しています。また、この職員満足度(ES)の向上は仕事に反映され、お客さま満足度の向上にもつながり、さらに地域への貢献につながります。

職員が個性や能力を十分発揮し安心して働くためには、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)のとれた職場環境づくりが重要です。

育児休暇を取得しやすい職場環境をつくるため、職員の育児休業および子どもが3歳に達するまでの短時間勤務制度、時間外労働の制限等に関する「育児休業規程」を定めており、平成21年度中に5名が育児休暇を取得しました。また、介護を必要とする家族のい

る職員を支援するための「介護休業規程」も定めています。

定年退職年齢に達した職員を再雇用する「シニアスタッフ制度」を制定し、経験豊かな高齢者を再雇用することにより、金庫業務の更なる活性化を図るとともに、定年退職者の生活安定を支援しています。

### ■ 子育てにやさしい事業所として受賞

当金庫は、短時間勤務制度や始業・終業時刻の繰上・繰下制度の採用、出産祝い金や扶養手当の拡充など、子育てと仕事の両立支援に取り組む優れた事業所であることが認められ、栃木県知事より「子育てにやさしい事業所」(財)とちぎ青少年こども財団会長賞を受賞しました。



足利地区THP推進協議会  
(会長 篠田洋行)の健康  
づくり後援会であいさつ



栃木県知事より表彰